

その他の土木工事業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11～12	当社の資材置場で、2人でコンクリートブロックの選別作業をしていた。ミニショベルのバケットに再利用できそうなブロックを積み込んでいたとき、バケット内の割れたブロックを取ろうと手を伸ばした瞬間、もう1人の作業員が入れた40kgくらいのブロックが右手の上に落ちてきた。	61～49	30
1	14～15	事務所の屋根のハフに付いた氷を取るため、高さ1m80cmの脚立を置き、1m40cm位の所で作業をしていたところ、体のバランスを崩し脚立からコンクリートの地面に飛び降りた。その際、両足の裏の部位を地面に打ち負傷した。	71～29	10
1	14～15	モータープールにおいて、大型トラックの荷台の上にて荷降ろし中、荷台から降りた際、着地した左足を挫いた。	30	—
1	14～15	トレーラー上で、シートパイルを積み込んでいる時に、三段目に積んだ時ベタ角がずれてシートパイルがずれて倒れて来たので慌てて飛び下りた時、敷鉄板が有り、足、かかとを強打して腰も負傷した。	46	—
1	11～12	雑木伐採工事において、トラックにチェーンソーを取りに戻り、トラックから後ろ向きで降りようとタイヤに左足をかけた時足が滑り、荷台の縁で左胸下部を強打し、痛みが増してきた。	34～9	1
1	13～14	樹木栽培場で樹木伐採し、伐根をミニショベルで作業中に樹木根元で屈んで作業していたところ、ミニショベルをクローラ作動した時、屈んで作業していた作業員が上を確認せず立ち上がり、バケット横に側頭があたり負傷した。エンジン音のため、重機運転者も大きな声掛けができない状況であった。	33～9	1
		造成工事の後片付けの為、鉄板をトラックに積込作業していた。クレーン式バック		

2	10~11	ホウで吊り上げたところバランスを失い、バックホウのアームに手を強打した。結果、右手小指付根を骨折した。	49	—
2	14~15	ブレーカーでコンクリートを研る際にノミの先端が滑り、スカタンとなりブレーカーの持ち手ごと落ち込んで、周囲にあった鉄筋に左手人差し指を挟み被災した。	42	1 ~ 9
2	15~16	当該現場において、下水道管の布設工事のため約2m地面を掘削した床面にて、管を繋ぐ作業をしていた。土留めのため側面に渡してある切梁サポートの管があったが、ちょうど頭の上にあったことを忘れ、作業直後に体を起こした際後頭部付近を強打し、首を痛め負傷したものである。	73	1 ~ 9
3	10~11	道路を横断して側溝を布設する工事のため、路面に鉄板を敷いて、その下を掘削していたが、高さ・巾等を確認するために中に入る際（鉄板の下をくぐろうとした際）に、鉄板に左肩をぶつけて負傷した。	19	~ 9
3	15~16	石垣修復工事現場にて、石垣をつく作業（石を寸法に切る）をしている時、コヤスケを使用し、ハンマーでコヤスケを叩いて石を割っている時に、ハンマーがコヤスケに当たったときに滑り、ハンマーで左手を叩き負傷した。	39	~ 9
4	12~ 13	現場でコンクリート打設中、小手で均し作業中、型枠に指をぶつけた。	22	~ 9
4	10~ 11	本社資材置場で、ユニック車の荷台を片付けるため、積んでいる土のう袋の上を移動し作業をしていた。その作業中に振り向いた際、足元を滑らし体勢を崩し転倒し、顔の正面をクレーンのブームに打ちつけ骨折した。	28	~ 9
5	11~ 12	工事のためしゃがんで作業し、後方の鉄製の一輪車（碎石満載）に気付かず勢いよく立ち上がった時に一輪車の角に腰部を強打した。	40	~ 9
5	16~ 17	会社機械置場で重機の整備後、帰るためにトレンチャーのキャタピラ（高さ70cm）から飛び降りたところ、着地時に右足首を捻った。	42	30 ~ 49

5	3~4	残土運搬作業中、トンネルを出て左カーブを曲がった時、繋ぎ目の段差で車体が飛び、着地後に腰に痛みがはした。本人はギックリ腰だと思っていたが翌々日の朝起床したところ、痛みで起き上がることができなかった。	46	1 ~ 9
5	11~ 12	マンションの駐車場外周の樹木剪定作業中、駐車場の塀の外側に落ちた切枝を片付ける為に高さ1.5m位の塀を飛び越えた際、着地した場所がコンクリート敷で衝撃があり、右踵部分の骨にひびが入った。	22	1 ~ 9
5	11~ 12	倉庫において、組んでいる棚に乗るため近くにあったトラックから登ろうとしたところ、バランスを崩して地面に飛び下り、両足の足首と甲を計5ヶ所骨折した。 (棚の高さ2.5m、トラックの一番高い所2.3~2.5m、トラックと棚の間50cm程度)	25	10 ~ 29
5	9~ 10	個人宅にて2名で樹木の移植作業中、足袋で作業中の被災者が、土中のガラス片に気付かず踏みつけ、左足を負傷した(足袋のみ着用)。	47	1 ~ 9
6	10~ 11	加工場において、仮設材の整理をしていたところ、とび出していた角パイプにぶつかり転倒した。	65	10 ~ 29
6	7~8	倉庫作業中、棚(アルミ)の下回り足元の周りにガラ袋等があり、材料片付けをしていて足元が滑りって転倒しそうになり、物に掴まろうとしたところ、棚にあった消火器の箱に手首をぶつけて骨折した。しばらくの間、怪我をした事を会社に言わず黙って仕事を休んでいて、社長に連絡が入ったのは2ヶ月後であった。	16	1 ~ 9
7	14~15	4tダンプ荷台の確認のため、ステップを降り、アスファルトに着いた時、右足首をひねった。	42	10 ~ 29
7	12~13	工場内において前処理のため、品物の入った箱を持ち上げた際に腰を痛めた。	61	10 ~ 29
7	17~18	会社の倉庫に置いたトラックの上でパレットを積んでいるときに、パレットが何かのはずみで跳ね返り、パレットとパレットの間に足が挟まり転倒し、左足じん帯を	51	10 ~

		損傷した。その後の診断で骨折が判明した。		29
7	15～ 16	小学校南側の市道（小学校放課後児童クラス外構工事）において、水道管取り出し工事中、掘削作業（深さ1.5m×幅1.0m）で手元作業をしていた被災者が、手をついて掘削床に降りた際、床に立て掛けてあった鋤簾（じょれん）に気付かず降りたため、柄先が股間に当り受傷した。	19	1～ 9
7	18～ 19	現場作業終了後、会社資材置き場にて、機材格納のため4tトラックの荷台上（高1.2m）で酸素ビン（約70kg）の荷下ろし作業中、酸素ビンを移動すべく力を加えたところ、酸素ビン底部と手が滑り、酸素ビンが倒れ掛かったので、荷台より飛び降り着地した際、地面の窪みに左足が入ってしまい、同足首を捻転し負傷した。湿布薬を貼付して様子を見たが改善が見られず、痛みが増悪した。	43	1～ 9
7	16～ 17	現場で車庫の屋根のペンキ塗りをしていた。脚立を2つ並べ、その間に足場板を掛け、その上に乗り作業をいていたところ、体のバランスを崩したため、飛び降り、左足踵の靭帯を損傷した。	50	1～ 9
7	16～ 17	工場で鉄筋の加工中、材料を取りに移動していたとき、栈木に躓いて痛みがはした。	18	10～ 29
9	8～9	当社資材置場にて、スライム入り1t袋をユニック車（3t）の荷台でフックをかけ吊り上げ状態の時を終え荷台から降りる時、アウトリガーに乗せた足をすべらせ、アウトリガーの角に右腹を打ちつけた。	68	1～ 9
9	8～9	仮設足場材の積込作業の際、トラック荷台より地面へとおりた際に足を捻った。痛みがあったが、当日の作業に出発、午後の作業中に痛みが強くなったので就業後に病院を受診、靭帯損傷と診断された。	20	10～ 29
9	14～ 15	道路にある伐採予定のサクラの木をどのように伐採するかシミュレーションの為、脚立で5m登って確認してから、安全帯をはずしながら3m付近まで来た所で、足をかけようとしたら踏みはずし、ジャンプで着地を省みましたが、右足が不陸な路面だった為、ひねって踵を骨折した。	52	50～ 99
		墓基礎工事の際に、スコップで掘った残土を一輪車に載せ、2tダンプに積んでいる		

10	12～ 13	作業中、2tダンプの荷台から（幅60cm、長さ2m、スロープ約20度）渡って降りている際に、足の指が詰まった感じがしたので、（高さ約1m）から地面（アスファルト）に飛び降り、着地した時に、左足に全体重がかかり、左足、第1指、第2指、第3指、第4指を受傷した。	34	1 ～ 9
10	20～ 21	会社倉庫より看板等の荷物の積込作業のため、トラックの荷台より降りた際に左足を捻った。	47	10 ～ 29
10	16～ 17	造園工事現場において、造園工事中、樹木の枝が駐車場に出ていたため、枝を切り、ブロック塀（高さ約2m）を乗り越えようとしたところ、足が壁に引っ掛かり、左足踵から落ち、左踵骨骨折となる。	24	1 ～ 9
10	11～ 12	墓石の解体中に出たコンクリートガラを二本の足場を引いた階段を重機を使い運んでいたところ、コンクリートガラが崩れ重機がバランスを崩し、階段下へ重機が落ちる寸前に、巻き込まれないように飛び降りた。この際に右肩から落ち負傷した。	56	1 ～ 9
11	15～ 16	自社、土場整理の為、コンパネを片付けていたが、足元を滑らせコンパネの角に胸を打ちつけた。胸が激しく痛んだが、休憩後、作業を続けた。2日間は胸が痛んだが、出勤し仕事をした。その後、腕が上がらなくなり、胸の痛みもあったので、仕事を休んだ。	69	30 ～ 49
11	18～ 19	本社駐車場にて現金輸送車を洗車中に足を捻る。	67	1 ～ 9
11	8～9	会社でダンプトラックの荷物を積み下ろし時に、バランスを崩して転落しそうになったので、ダンプトラックから飛び下りた時に着地時の体勢が悪かったので、足を痛めた。	42	10 ～ 29
12	15～16	自社の資材・車両置き場にて、土場の大掃除中に、高所の物置を片づけたあと、脚立で降りるときに足がもつれ、地面に飛び降りたときに負傷した。	39	1 ～ 9

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)